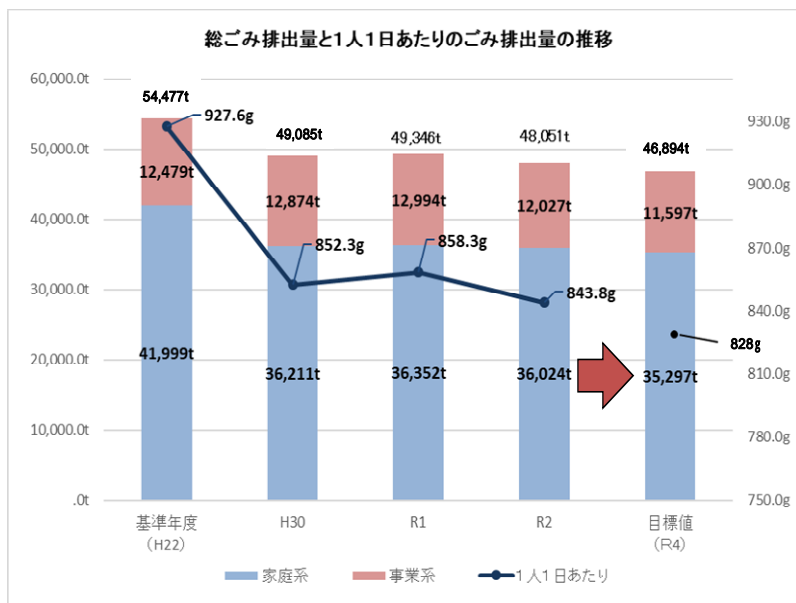


川西市のごみの排出量について

資料2



ごみ排出量

		(単位: t)			
		平成30年度	令和1年度	令和2年度	対前年比 (R2-R1)
人口		157,778(人)	157,080(人)	156,016(人)	
燃やすごみ	直営	12,625.4	12,782.0	11,148.9	1,633.1
	委託	10,925.2	11,090.4	12,722.4	1,632.0
燃やさないごみ		716.3	710.5	784.1	73.6
大型ごみ		745.7	874.6	862.5	12.1
プラスチック製容器包装		1,499.1	1,408.4	1,503.7	95.3
缶類		219.6	224.0	248.5	24.5
ペットボトル		237.0	267.6	272.3	4.7
ビン類		945.9	907.7	930.5	22.8
紙・布		2,044.4	2,038.1	2,055.2	17.1
有害ごみ	蛍光灯	10.6	10.3	11.0	0.7
	乾電池	21.5	20.8	23.8	3.0
直接搬入	資源物	1,016.8	1,260.5	1,144.6	115.9
	燃やすごみ	12,616.1	12,687.3	11,726.2	961.1
合計		43,623.6	44,282.3	43,433.5	848.8
1人1日排出量		757.5(g)	770.2(g)	762.7(g)	7.5(g)
再生資源集団回収量		5,461.3	5,063.6	4,617.1	446.5
1人1日排出量(集団回収)		94.8(g)	88.1(g)	81.1(g)	7.0(g)
総ごみ排出量		49,084.9	49,345.9	48,050.6	1,295.3
1人1日あたりのごみ排出量		852.3(g)	858.3(g)	843.8(g)	14.5(g)

端数処理のため、各数値の合計と合計欄の数値が一致しないことがある。

(人口は、各年度3月末現在)

家庭系大型ごみ排出量

(単位: t)

種別	24年度	27年度	28年度	1年度	2年度
大型ごみ(収集)	2,532.7	4,364.4	2,559.2	874.6	862.5
大型持ち込み	119.0	97.2	210.4	736.2	715.4
大型ごみ計	2,651.7	4,461.6	2,769.6	1,610.8	1,577.9
1人1日あたり排出量(g)	45.2	76.9	47.9	28.0	27.7

大型ごみ手数料

40cm以上1m未満: 300円
1m以上2m未満: 600円
2m以上: 900円

国崎クリーンセンターへ直接持ち込み

50kgまで500円
50kgを超える場合10kgまでごとに100円を加算
(令和2年10月1日改定)
令和2年9月末まで 10kgにつき80円

リサイクル量・率

(単位: t, %)

	平成30年度			令和1年度			令和2年度		
	ごみ処理量	リサイクル量	リサイクル率	ごみ処理量	リサイクル量	リサイクル率	ごみ処理量	リサイクル量	リサイクル率
プラスチック製容器包装	1,422.6	1,407.2	98.9	1,312.6	1,312.8	100.0	1,395.5	1,379.0	98.8
缶類	アルミ缶	66.3	74.4	74.4	66.3	83.1	232.3	152.2	101.3
	スチール缶	204.2	152.1	107.0	209.9	146.8	105.4	232.3	152.2
ペットボトル	236.9	232.4	98.1	265.8	263.2	99.0	232.1	221.5	95.4
ビン類	茶色ビン		247.4		228.8			241.5	
	無色ビン	961.4	479.6	105.0	923.0	419.3	101.5	931.4	446.9
	その他色ビン		282.3		289.1			305.5	
紙・布	紙類		22.1		20.2			10.2	
	古布類	2,051.0	10.9	101.3	2,046.1	12.4	101.2	2,058.8	7.2
	委託		2,044.4		2,038.1			2,055.2	
集団回収	5,461.3	5,461.3	100.0	5,063.6	5,063.6	100.0	4,617.1	4,617.1	100.0
有害ごみ	蛍光灯	10.6	10.6	100.0	10.3	7.0	68.0	11.0	10.1
	乾電池	21.5	22.8	106.0	20.9	21.1	101.0	23.8	23.1
不燃ごみ(粗ごみ)	破砕鉄		231.3		267.8			285.4	
	破砕アルミ	810.5	11.9	30.3	881.3	13.2	32.2	955.8	14.5
	家電品・廃タイヤ・ステンレス		2.1		2.5			2.4	
大型ごみ	1,665.1	31.0	1.9	1,964.7	39.1	2.0	1,847.4	32.3	
小計		12,845.1	10,715.7	83.4	12,698.2	10,219.4	80.5	12,305.2	9,887.2
燃やすごみ	溶融メタル		29.8		30.1			29.6	
	溶融スラグ	36,239.8	2,594.0	8.8	36,647.7	2,559.4	8.6	35,745.4	2,657.6
	溶融飛灰		554.3		554.5			544.8	
合計		49,084.9	13,893.8	28.3	49,345.9	13,363.4	27.1	48,050.6	13,119.2

各項目のごみ処理量は、左記「ごみ排出量」の数値を、国崎クリーンセンター搬入後に「リサイクル基準に満たない」ごみ、「破砕等で金属や可燃物等に選別」する段階で再度計量された数値となっています。(総ごみ排出量と一致しています)

再生資源集団回収量

回収量の減少。(電子化等による減少)

新聞発行部数の減少

24年度: 発行部数	47,777,913部	世帯数	54,171,475世帯	1世帯当たり部数	0.88部
30年度: "	39,901,576部	"	56,613,999世帯	"	0.70部
1年度: "	37,811,248部	"	56,996,515世帯	"	0.66部
2年度: "	35,091,944部	"	57,380,526世帯	"	0.61部

【継続事業】

検討施策1：啓発ツールの作成・活用

「R（あ～る）かわにし」の発行

令和2年10月1日号

- ・10月は食品ロス削減月間です。
- ・食べ残しゼロ運動 協力店マップ、協力店舗一覧
- ・「ごみ収集方法の見直し」意見募集

令和3年3月1日号

- ・美化推進課で取り組むSDGs
- 12【つくる責任つかう責任】
 - ・リユース子ども服の譲渡会「ふくれル」
 - ・リユース情報「り・ほ・ん」
 - ・「給食・お弁当食べきりラリー」
 - ・適切な分別にご協力をお願いします。
- 14【海の豊かさを守ろう】
 - ・mottECOマイバッグキャンペーン

食べ残しゼロ運動

食べ残しゼロ運動加盟店：飲食店、スーパー等 40店舗（令和3年2月現在）
～ mottECOマイバッグキャンペーン ～ の実施



実施内容：食べ残しゼロ運動加盟店でマイバッグの配布

外食時の食べ残しを持ち帰る、あるいはテイクアウト利用時に容器を入れるバッグを作製し、「川西市食べ残しゼロ運動」登録店舗（登録店舗39店（当時）のうち、14店舗が参加）で利用していただきました。作製するマイバッグは、環境省が実施した「NEWドギーバッグアイデアコンテスト」ネーミング部門で大賞を受賞した「mottECO（もってこ）」と印刷したもので、マイバッグの利用促進と、「もっとエコ」「持って帰ろう」というネーミングメッセージが込められています。

検討施策2：啓発促進システムの構築

子ども向け学習会（令和2年度）

市内保育所（園）、幼稚園など 保育所・園、小学校 その他 合計5カ所 372人

大人向け出前講座（令和2年度）

合計 1団体 17人

子ども服リユース【ふくれル】（令和2年度）

コロナ禍においてイベントが開催できない中、インターネットを利用したリユース子ども服譲渡会「ネットdeふくれル」を令和2年夏と秋に開催しました。

これは市で事前にコーディネートした子ども服セット（4着程度）を掲載し、希望があれば応募していただき当選者に届けるリユース事業です。

また、令和3年3月13日にはアステ市民プラザ（アステ川西6階）において、密にならないよう感染対策を行いながら開催し、合計で74kgの子ども服を必要とされる方に譲ることができました。

【新規事業】

検討施策2：啓発促進システムの構築

給食・お弁当食べきりラリー 2020冬

コロナ禍で保育所や幼稚園でごみ学習会が開催できない中、子どもたちがごみ減量に取り組む方法として、「給食・お弁当食べきりラリー」を実施しました。（実施期間：令和3年1月18日から2月5日いつでも可）

ごみ減量啓発キャラクター「クリンジャー」が映像で子どもたちに呼び掛け、クラス全員が完食、もしくは嫌いなものを食べることができたら配布したスタンプカードにシールを貼り、お弁当や給食の食べ残しをなくすよう呼びかけました。内容の趣旨に賛同した10カ所の保育所（園）、幼稚園等に参加していただきました。



検討施策3：大型ごみの有料化

平成28年5月 導入済

検討施策4：ごみ袋の色指定制の導入

平成29年2月 導入済

2021年度 新たなごみ減量施策について

資料3-2

【新規事業】

2021 ごみ減量新規事業

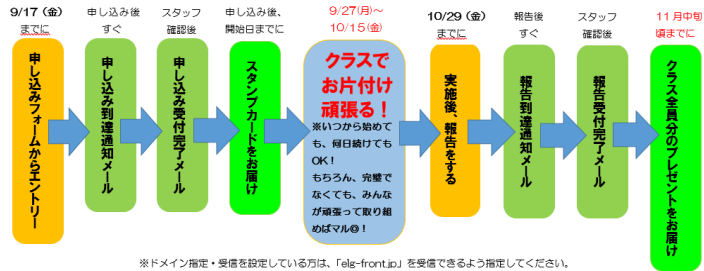
○ 何度も使って大切に！ お片付けミッション 2021秋

「給食・お弁当食べきりラリー 2020秋」に続く第2弾として、「物を大事に使ってごみにならないように気を付けよう！」と子どもたちにお片付けを促す企画。

実施期間は9月27日から10月15日の間の5日間を予定しており、事前にクリンジャーが映像で呼び掛け、強制的に片付けをさせるのではなく、クラス全員が自主的に片付けができた日があればスタンプカードにシールを貼ってもらう。



エントリーから報告までの流れ



※ドメイン指定・受信を設定している方は、「else-frontlip」を受信できるよう指定してください。

○ ごみ減量・リサイクル推進の啓発にかかる動画製作

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している子ども向け学習会、大人向け出前講座を中止しており、今後の学習会、出前講座やオンライン学習に対応した教材を作製することでごみ減量啓発につなげる。

内容として、ごみ減量や食品ロスについて、国崎クリーンセンターの現場ではどのように処理されているかを「スリムちゃん」と「ぶっくりごみくん」が案内し、11月末完成予定。

